

おめでた・おくやみ (敬称略)
1月16日～2月15日

出生

那須 葵斗 (和也・安渡 二)
小林 一葉 (優也・源 水)
駒林 宗丞 (正平・安渡 二)
佐藤 麗華 (勇太・上 町)
六串 大花 (誠・藤打 直)

婚姻

三浦 寿幸 (源 水)
藤原 瑞恵 (源 水)
阿部 顕正 (下屋 敷)
内田 麻美 (静岡県沼津市)
谷澤 周介 (大ケロー)
佐藤 晴香 (大ケロー)

死亡

千葉 キノエ (95・吉里吉里 二) 1/21
阿部 勉 (64・大ケロー 二) 2/4
佐々木 彌助 (79・長 井) 1/24
畑 光子 (84・新 町) 2/9
福田 明男 (51・本 町) 1/25
阿部 芳郎 (68・中 山) 2/9
芳賀 之佳 (83・吉里吉里 四) 1/26
望月 貞國 (84・白 沢) 2/15
三浦 信吾 (59・白 沢) 1/27
阿部 カン (85・中 山) 1/30
内金崎 藏佐 (71・桜木 町) 1/31
平野 榮造 (75・安渡 二) 1/27
倉本 松一 (80・吉里吉里 一) 1/31
里 舘 覺 (82・安渡 三) 2/2
山田 兼司 (83・白 沢) 2/3

*大槌町役場に届出を提出した方で、広報掲載を希望した方のみ掲載しております。

3.11 あの日から未来へ



ふじわら れいこ
藤原 礼子さん
昭和21年1月1日～
平成23年3月11日
(享年65歳)
大槌町栄町

人生のあゆみ

須賀町で生まれ育ち、大槌中学校を卒業後、茨城県取手市内の病院に就職し、帰郷後、県立大槌病院で看護婦(当時)として勤めました。

22歳で結婚し、二男一女を育てました。第三子である次男を出産した後、退職しましたが、育児が落ち着いてから臨時職員として、再度大槌病院で看護の仕事をするようになりました。

その後、岩手県競馬組合テレトラック釜石の救護室に勤務するなど10代からの大半を看護の現場で勤務してきたことになります。

看護の仕事から離れた後も姪の仕事を手伝うなど、人との関わり合いを保ちながら、前向きに行動的な生活を送れるように心がけていました。

震災時の状況

大地震発生時は、家の中と停めてある自分の自動車の間を行ったり来たりしていたという話を耳にしましたが、詳しいことはわかっておりません。

一週間前に盛岡にいる長男、次男とそれぞれの家族と数日過ごしており、大槌に戻って数日後に津波の犠牲となってしまいました。

地震発生直後に北海道に住んでいた長女から家にかかってきた電話に出て、一言話したそうなので、自宅にいたことは確かだと思われま。

東日本大震災の1年前やチリ地震津波の際も、「今度また大きな地震があったら、率先して避難する」と長男に話していたので、災害に対する備えは十分に意識していたはず。

ご遺族より

若いころから熱心に華道(いけばな龍生派)に取り組み、藤原礼道の名で花を続けました。

しばらくは、看護の仕事で精一杯でしたが、子供たちが独立し始めると、それまでやったことのないソフ

トテニスで体を動かすなど新しいことにも挑戦し、仲間との時間も楽しんでいました。

子供たちを始め親が病気やけがをした際も、仕事での看護経験を活かしてしっかり対処するので、周りからも頼りにされていました。

伝えたいこと

経験したことのない大きな揺れと迫り来る黒くて大きな波を前に、どれだけ怖い思いをしたのか、そう思うと胸が張り裂けそうになる。

大震災の前に遊びに来てくれた時、普段よりもよくお喋りしていたのが印象的だった。一緒に買い物したり食事をしたり、思えば最後の思い出づくりになってしまったが、楽しんでくれていたのだろうか。引き留めておけば、もっと話を聞いてやることもできたのに。

藤原 竜也さん(長男)

当時、北海道から「大丈夫?」と電話すると、「大丈夫じゃない!今すぐ(避難しに)行かなきゃ!」と言って電話を切ったのが最後の会話となりました。あの時私が電話していなければもっと早く逃げて助かったのではないかと思ひ悔やんでいたりしましたが、今は最後に言葉を交わすことができ良かったと思うようにしています。

川間 由佳理さん(長女)

震災後に子供がふたり生まれました。上の男の子を見たら、きっと会いたさに何度も盛岡に来ていたのではないだろうか。下の女の子は母の小さい頃にそっくりで、意地っ張りなところもよく似ています。抱っこさせてあげたかった。

藤原 智秀(次男)

私の子供たちの成長と一緒に支えてくれた。今でも、ずっとそばにいて欲しかったといつも思っている。おばちゃんと一緒に仕事をしたとき、仕事への意識の高さや誇りを感じると共に、様々な事を学ばせてもらった。それが今の自分が仕事をする上で大切にしていることに繋がっている。

高清水 純子(姪)

(平成29年12月)

大槌町文化交流センター Tel 0193-27-5181

測定結果

▶町内各地の放射線量について

2月21日に町内11カ所で放射線量を測定した結果、国の除染基準(0.23毎時マイクロシーベルト)を超える地点はありませんでした。平均値は0.068毎時マイクロシーベルトでした。

町民課 環境生活班
Tel 0193-42-8713

▶最終処分場放流水の水質について

1月9日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値を超える項目はありませんでした。

*詳細は町ホームページをご覧ください。

リサイクルセンター
Tel 0193-42-7570

お知らせ

平成30年度第2回コミュニティ協議会のお知らせ

町が平成30年度に実施したコミュニ

ティ事業について報告し、町内各地域のコミュニティ活動についての情報交換、諸課題についての意見交換の機会として開催します。また、支援団体などの取組みの紹介も行います。

開催日 3月17日(日)

時間 13:30～16:15

会場 大槌町中央公民館 3階 大会議室

*申し込み不要でどなたでも参加できます。

コミュニティ総合支援室 総合支援企画班
Tel 0193-42-8718

被災者生活再建支援金の申請期間が延長されました

東日本大震災津波により住家を失った方に対し

①住宅の被害の程度に応じて支給される基礎支援金について、申請期間が平成32年4月10日まで再延長されました。

②住宅の再建方法に応じて支給される加算支援金について、申請期間が平成32年4月10日まで延長されました。

被災者生活再建支援金を申請される方は、コミュニティ総合支援室へお問合せ下さい。Tel 0193-42-8718

岩手県最低賃金が改正されました!

岩手県最低賃金は平成30年10月1日から時間額762円に改正されています。岩手県内で働くパートタイマー・アルバイト等を含む全ての労働者に適用されますので確認をお願いします。

賃金額が改定額を下回っている場合は、発効日から、改定額以上となるよう賃金額を改正する必要があります。

また、岩手県最低賃金のほか、産業別最低賃金が平成30年12月28日以降適用されますので、ご注意ください。

詳しくは岩手労働局のホームページをご覧ください。お問い合わせください。

岩手労働局労働基準部賃金室
Tel 019-604-3008

休日当番医のお知らせ [釜石医師会]

Table with 3 columns: 日程, 当番医 / 所在地・電話番号, 電話番号. Rows include 3/10 (日) 小泉医院, 3/17 (日) 神林医院, 3/21 (木) 釜石整形外科クリニック, 3/24 (日) 藤井小児科内科クリニック, 3/31 (日) はま神経内科クリニック.

休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急な休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用に御理解と御協力をお願いします。*入院が必要な場合は、県立釜石病院又はせいてつ記念病院が対応します。

休日当番歯科医のお知らせ [釜石歯科医師会]

Table with 3 columns: 日程, 歯科医院 / 所在地・電話番号, 電話番号. Rows include 3/10 (日) 歯科福成医院, 3/17 (日) かつし歯科医院, 3/24 (日) 三浦歯科クリニック, 3/31 (日) やえがし歯科医院.

診療時間 9:00～12:00 (正午)

保健福祉課 子育て・健康推進班 Tel 0193-42-8715

みんなのカラオケ広場 「がんばる食堂」 みんなで交流サロン(カラオケ集会所)を利用しよう! 平成30年度第12回 やさしい健康講座 3月16日(日) 13:30～ 岩手県共同募金会からの助成を受けて実施します 受講料 無料